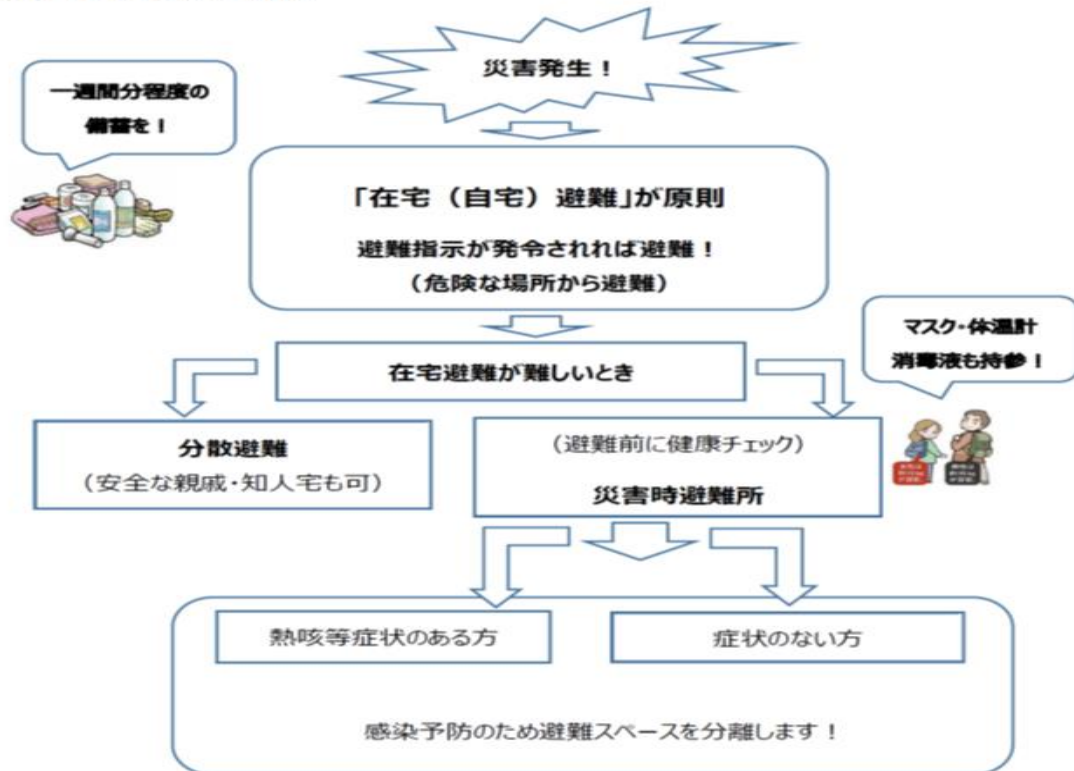


地震の際の避難の流れ

◆地震によって、津波の可能性があるかどうかで避難先がかわります

災害が起きた場合は・・・



地震発生後、まずは自身の身の安全を守ってください。次に家族や隣近所の安否を確認し、テレビ・ラジオ・おおさか防災ネットのメールなどで**津波の可能性があるのかを確認してください。**

津波の可能性あり→津波避難ビルの3階以上へ避難

津波の可能性なし→一時避難場所へ避難

火災の消火や救助が必要な場合は協力し、自宅が倒壊等で住めない場合は災害時避難所へ避難しましょう。

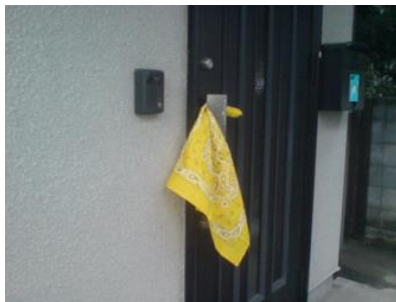
もしものときに備えて

大規模災害時協力事業所

大規模災害時に企業・事業所の人的・物的資源を活用して、地域の救出・救護活動に参加していただく制度です。



プリモ販売(株)	高倉町 1-8-11	06-6921-6031	(株)丸八運送	都島北通 2-11-17	06-6921-0455
(株)新宅工務店	高倉町 2-3-11	06-6922-1071	(株)金澤工務店	都島北通 2-23-7	06-6925-2567
株式会社あさひ	高倉町 3-11-4	06-6926-0818	嶋田電気工業(株)	御幸町 1-2-23	06-6923-2315



安否確認のために避難済ステッカーやハンカチなどを掲げます。



市民防災マニュアルと一緒に保管してください。



市民防災マニュアル

あなたの家の安全対策はだいじょうぶですか？

定期的に家の中や周囲をチェックしておきましょう。
台風の場合などで、風雨が強まってから屋根などの補強をするのは非常に危険です。絶対にやめましょう。



もしものときに備えて

正しい情報を入手しましょう

携帯メールアドレスを登録すると、地震・津波・台風情報や気象に関する注意報・警報、避難指示情報など、幅広い防災情報が提供されます。



防災情報メール

おおさか防災ネットの登録方法



もしものときに備えて、ほかの情報ツールも活用してみましょう

電話が使えない！家族と連絡をとるには

「171」をダイヤルし、ガイダンスにしたがって伝言を登録・再生することができる「災害伝言ダイヤル」をご利用ください。



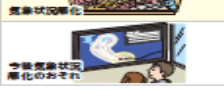
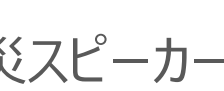
災害伝言ダイヤル 171



もしものときに備えて

携帯電話・スマートフォンなどで
も受信できます

大阪市からの避難情報について

警戒レベル	新たな避難情報等	これまでの避難情報等
5	 災害発生又は切迫 緊急安全確保※1 ※1	災害発生情報 (発生を確認したときに発令)
4	 災害のおそれ高い 避難指示※2 ※2	・避難指示(緊急) ・避難勧告
3	 災害のおそれあり 高齢者等避難※3 ※3	避難準備・ 高齢者等避難開始
2	 災害のおそれ 大雨・洪水・高潮注意報 (気象庁)	大雨・洪水・高潮注意報 (気象庁)
1	 今後災害が拡大するおそれ 早期注意情報 (気象庁)	早期注意情報 (気象庁)

防災スピーカーのサイレン(警報音)パターン

高倉地域では、高倉小学校・高倉中学校に設置しています。緊急度が
高くなるほどサイレンの間隔が短くなります。



音が聞けます

防災スピーカーのサイレン(警報音)パターン

緊急事態の種類	警報音パターン
テロやゲリラなど武力攻撃に関する警報 弾道ミサイル攻撃に関する警報	国民保護サイレン14秒吹鳴
大津波警報	サイレン 3秒吹鳴 3秒吹鳴 3秒吹鳴 2秒休止 2秒休止 2秒休止
津波警報	サイレン 5秒吹鳴 5秒吹鳴 5秒吹鳴 6秒休止 6秒休止 6秒休止
警戒レベル4	サイレン 10秒吹鳴 10秒吹鳴 10秒吹鳴 10秒休止 10秒休止 10秒休止
警戒レベル5	サイレン 20秒吹鳴 20秒吹鳴 20秒吹鳴 10秒休止 10秒休止 10秒休止
緊急地震速報(震度5弱以上)	緊急地震速報チャイム音

防災行政無線テレホンサービス

防災スピーカーの音声放送の内容が聞き取れなかった場合は、放送された内容を電話で聞くことができます。

放送後「06-6210-3899」におかけください(通話料がかかります)。